

2010.8.3 (K)

徳島新聞

患者からの電話相談を受けるソーシャルワーカー―徳島大病院



県「がん対策センター」開設

電話相談 初日は6件

徳島県は2日、県内のがん患者や家族を支援する「徳島がん対策センター」を開設した。がんに関する悩みや不安に答える電話相談がスタートし、初日は6件の相談があった。

センターは、隣接する徳島大学、県立中央病院の「総合メディカルゾーン」で運営。徳島大病院地域医療連携センター内に設けた相談窓口では治療や検査、医療費などの悩みに、専任のソーシャルワーカーが対応する。

相談窓口は〈電088(633)9438〉で受付時間は平日午前8時半から午後5時まで。HPアドレスは<http://www.toku-ganaisaku.jp>

ヤルワーカーや看護師がアドバイスしていた。

がん医療の情報やQ&Aを集めたセンターのホームページ(HP)も同日、開設された。センター長を務める宇都宮徹・徳島大病院がん診療連携

センター長は「県民にとつて役に立つHPになるよう、意見や要望を寄せてほしい」と話している。